

2 目標達成計画

事業所名 グループホームはるかぜ西伊敷

作成日 令和 4年 10月 15日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍で、運営推進会議を職員のみで開催し送付しているが、外部からの意見を頂けない状態である。	外部から意見を頂く事で、より良いホームすることができる。	現在送付している議事録を持参できる場所には持参、送付した際は後日連絡する事で意見を頂けるよう働きかけていく。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期についてのマニュアルが作成途中であり、同意書も入居時に書いていただきたきりである。	終末期や重度化した際にも、ご本人やご家族が安心して過ごすことができるようにする。	マニュアルを完成させると共に、状態の変化の際に再度ホームで出来る事やできない事説明し、都度同意書を頂くようにする。	6ヶ月
3	36	災害対策として、食料品等は賞味期限を確認していたが、ラジオや懐中電灯の電池の確認が台風前等災害が起こりそうな時のみであった。	定期的に確認することで、緊急時に慌てることの無いようにする。	賞味期限の確認表で確認するだけでなく、ラジオや懐中電灯等の動作確認も定期的に行っていく。	12ヶ月
4	1	理念の唱和を行い覚えてはいるが、理念を念頭に置いたケアが出来ているという自信がない。	職員全員が理念を掘り下げて理解することで、念頭入られてケアを行っているという自信を持って言うことが出来る。	内部研修の際に、理念1つ1つを掘り下げて考えることで、理念について意識しやすいようにする。	12ヶ月
5					